

(2016-2017年度)

第4回複合地区ガバナー協議会議長【ウェブ】連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2016年11月3日(木・祝) 12:00-15:00
- ◎ 会議システム: オムニジョイン(OmuniJoin)フリートライアル版
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 井出 孝 (副世話人)
331 複合地区協議会議長 柏崎 昭朗 (副世話人)
332 複合地区協議会議長 柳本 英洋
333 複合地区協議会議長 中嶋 正昭
334 複合地区協議会議長 久野 好輝
335 複合地区協議会議長 神崎 守
336 複合地区協議会議長 安田 克樹 (世話人)
337 複合地区協議会議長 吉見 章一
- 国際理事(2015-2017) 佐藤 宜之
国際理事(2016-2018) 中村 泰久

12:00安田世話人より開会。

◎ 議 事:

1. 本日の会議進行について

出席者一人ひとりの画像をアップしてもらい、接続状況を確認した。安田世話人から、会議中は発言者以外のマイクをオフにすることが提案され、了承された。

2. 国際理事会報告

(1)佐藤国際理事及び中村国際理事から、10月13日～16日にナッシュビルで行われた国際理事会の報告あり。

- ① 2017シカゴ国際大会スケジュールが大幅に変更される。これまで投票を最終日の午前に限っていたが、シカゴ大会では資格証明及び投票を7月2日午後、3日、4日午前までとなる。また、国際理事候補者の立会演説は取りやめとなり、第3副会長候補者の推薦が7月2日開会式で行われる。また、フラッグセレモニーは開会式で行われる。大会に合わせて国際本部ツアー実施。本部事務局や墓所を回る。
- ② 2019年地区ガバナーエレクト・セミナーは、大会直前ではなく2月シカゴで開催される予定。
- ③ 「マーケティング・コミュニケーション委員会」に、PR委員会から名称が変更された。
- ④ 「LCI フォワード」100年後に向けた戦略プラン。新たに「デジタル・マーケティング・オートメーション・プラットフォーム」を立ち上げて、地域ごとのライオンズ運営をサポートできるような LCI サプリ、MyLCI のバージョン2へ移行される。インフラ整備費4年間で総額570万ドル。1年目基礎インフラ整備、2年目アメリカ・カナダ試行、3年目グローバル展開、4年目「センター・オブ・エクセレンス」完成。
- ⑤ 2017年7月1日よりチャーター費及び入会金の値上げ確認。35米ドルとなる。
- ⑥ ガイディングライオンの派遣はクラブ会長経験者以上の会員とする。
- ⑦ 公認ガイディングライオン・プログラムを改定する。
- ⑧ 地区編成の35クラブ、1,250人以上を2年間維持できないときは移行地区となり、国際役員を選出できない。
- ⑨ 協会の公式言語に簡体字中国語が加わる。

(2) 佐藤国際理事から、日本のデジタル化を検討するため(個人的に)3名を指名して諮問委員会を設置することにしたとの報告あり。3名の内訳は、吉原稔貴IT委員長連絡会議世話人、小柴登司ライオン誌日本語版委員、荘英隆ライオン誌日本語版委員会ITアドバイザー。

なお、香港フォーラムの日本語セミナーはシカゴ100周年大会の参加を呼び掛ける内容となっているので、大勢の参加を呼び掛けてほしいとの要請あり。

3. 第55回OSEALフォーラム(2016年11月10日～13日香港)関係

(1) 第55回OSEALフォーラム決議案について、10月6日付け、トミー・レン フォーラム委員長から送られてきたEメールの日本語訳を確認した。

提案決議1. 現OSEALフォーラム規則第6.02条(a)及び(b)項を抹消し、次の新しい項と直ちに入れ替えることを決議する。

“(a)フォーラムをホストする入札制による新しいシステムを、2019年フォーラムから導入する。

(b) OSEAL常任委員会の監督の下にフォーラム組織委員会とは別にフォーラム計画委員会を設立し、唯一の管理組織としてすべての入札の受理と審査を行う。

(c) フォーラムをホストするための入札者の選択決定は、協議会議長と地区ガバナーの会議においての投票代議員の絶対多数票によってなされる。”

提案決議2. OSEAL地域を代表する最高の資格をもった候補者とするために国際役員のすべての候補者を検討する新しい委員会を設立することを決議する。

提案決議3. 現OSEALフォーラム規則第6.06条(a)項を抹消し、次の新しい項と直ちに入れ替えることを決議する。

“(a) 各決議案に対する提案はOSEAL常任委員会または、協議会議長/単一地区においては地区ガバナーからフォーラム組織委員会委員長宛に、少なくともフォーラム開催日1か月前以上に書面をもって提案しなければならない。”

(2) 百周年記念展示の進捗状況と展示会場の立会いローテーションを確認。各MDに割当てられた時間の立会いをお願いする。

(3) ジャパン・ナイト(11月12日(土)17:00-18:00、於:アジアワールド・エキスポ)式次第を確認し、議長の服装はダークスーツ又はタキシードとすることを申し合わせた。

(4) 国際会長歓迎晩餐会(11月12日(土)19:30-22:30、於:リーガルエアポートホテル)1人130米ドルの登録料223名分を一括申込済。各MD申込人数一覧を確認。

4. ナレッシュ・アガワル第一副会長公式訪問(11月)

東日本:11月17日(木) 名古屋市(MD330～MD334)、西日本:11月18日(金) 広島市(MD335～MD337) 10月31日現在のスケジュールを確認した。

5. その他

(1) 中嶋議長から書面が提出され、複合地区薬物乱用防止委員長連絡会議開催の提案あり。1997年から始まった「薬物乱用防止教育認定講師制度」は、19年間に延べ5万人の認定講師を誕生させ、累計で約320万人の生徒に「薬物乱用防止教室」が実施されている。今年度開催された各種連絡会議の実施状況を確認した後、各議長に意見を聞き、満場一

致で複合地区薬物乱用防止委員長連絡会議の開催を了承する。

また、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターのキャラバンカーに関して質問が出され、各MDでの活用状況を確認することにした。

(2) ライオンズクラブダイナースクラブカードの資料が配られ、2種類のカード名及び年会費を確認した。次回第5回会議で、ダイナースの担当者から詳しい説明を聞くことにする。

6. ウェブ会議システム(オムニジョイン)見積もりについて

オムニジョインの1か月フリートライアル版を利用して各種連絡会議を開き、出席者から好評を得た。出席者画像20名までの条件で見積もりを取り寄せ、年間699,840円/税込の見積を確認した。満場一致で了承する。このシステムは複数の会議を同時に開催することはできないため、各種連絡会議及び法人理事会会議を中心にウェブ会議を開くことにする。

7. 各種報告

- (1) 日本ライオンズ会計報告
- (2) 10月4日第3回ライオン誌日本語版委員会会議報告書
- (3) 10月11日第1回複合地区会則委員長連絡会議要録
- (4) 10月14日第1回複合地区ライオンズクエスト委員長【ウェブ】連絡会議議事録
- (5) 10月18日IT委員長連絡会議・専門部会【ウェブ】ミーティング 議事録
- (6) 10月19日第2回複合地区国際大会委員長【ウェブ】連絡会議要録

(1)の資料に追加して、10月18日に日本ライオンズ連絡事務所口座を解約し、11月2日にライオン誌日本語版事務所口座を解約して、それぞれ解約と同時に全額を336複合地区ガバナー協議会の口座に送金済みとの報告あり。MD336から、一般社団法人日本ライオンズ口座へ特別の会費として送金していただくことを確認した。

(2)のライオン誌日本語版委員会は昨日11月2日に第4回会議が開かれ、10月ベルリンでの編集者会議の報告あり。

(3)の会則会議において、一般社団法人日本ライオンズ設立により複合地区会則との整合性や齟齬について指摘があり、来春の年次大会に向けて会則改正案のたたき台をMD330で作成してもらおう。第2回会則会議は1月13日開催。了承。

(4)のライオンズクエストについては、会議招集者の安田世話人から報告あり。

(5)のIT専門部会については、佐藤国際理事から報告あり。

(6)香港フォーラムにおける日本の百周年記念展示パネルのデザインを確認した。

8. 第5回会議予定

2016年12月2日(金)11:30~14:00 第5回議長連絡会議

会議場所:一般社団法人日本ライオンズ(東京・八重洲)

※議長会議に続いて、14:30~17:30第6回法人理事会を行う。理事会会議後に懇親会の予定。

14:40、安田世話人により閉会。

以上